

スイレン科

コウホネ

Nuphar japonica DC.

兵庫県ランク… A

環境省ランク… －

■ 県内分布

阪神、東播磨、西播磨、但馬、淡路

■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少
		○

詳細は非公開

■ 特記事項

植栽が多く、自生地は少ない。

■ 保護上の留意点

生育地であるため池や小河川の環境の保全が重要である。



写真提供: 高橋 晃

■ 種の概要

浅い池や沼、または小さな流れに生え、ときに観賞用に栽培される多年草。地下茎は太くて地中を横にはい、白く、川骨とよばれるゆえんであろう。茶褐色の葉痕が目立つ。水上葉は長卵形、長さ20-30cmになり、幅7-12cm、表面は無毛、裏面は若い時に少し毛がある。花は6-9月に開き、径4-5cm、黄色だが、萼片は花後、緑色が強くなる。